

## 「無償の思い」に支えられて

私利私欲でなく、支援してくれる人がいる、救援会という組織があることが初めは不思議でした。大事なことは真実なんだよ、正義なんだよって活動している人が不思議でした。

2011年に再審無罪を確定させることができましたが、これまでの40年余は非常に満ち足りたものでした。冤罪を背負ったおかげで、救援会の人などたくさんの善意の人と出会えました。そういう人から与えられる「無償の思い」というんでしょうか。それに支えられ自分自身が真実を貫くことができました。今があるのはそのおかげだと思います。



40年間余のたたかいで冤罪を晴らした  
布川事件 桜井昌司さん



## 名張事件が映画に

奥西勝さんが無実を訴えている名張毒ぶどう酒事件を題材にした映画『約束』が全国で上映され、大きな反響を呼んでいます。  
仲代達矢さん(奥西勝さん役)「この事件は冤罪だと信じて出演しています」  
樹木希林さん(母タツノさん役)「役に立たせていただければ」

## 無実で苦しむ人を救いたい

罪をおかしていない人が犯人とされ、苦しんでいます。国民救援会は、無実を訴える人の声に耳を傾け、事実を調査し、名張毒ぶどう酒事件、袴田事件などの冤罪事件を支援しています。当事者と家族を励まし、ビラ配布などで事件の真実を広げ、裁判所に署名を届け、事実と道理にもとづいた判断をするよう求めています。

### ■日本国民救援会■

〒113-8463 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター5F  
電話 03 (5842) 5842 FAX 03 (5842) 5840  
ホームページ <http://www.kyuenkai.org/>

## 一人ひとりの会員が力です。

### ●真実を知ろう

「救援新聞」(月3回)を読んで、事件の真実、人権と民主主義の問題を知ります。

### ●真実を広げよう

事件の真実や悪法の内容を身近な人びとに知らせ、事件支援の署名などを広めます。

### ●会費が運動を支えます

組織と運動を支える会費・月600円(新聞代含む)を納めます。

入会したら...

氏 名 \_\_\_\_\_

住 所 〒 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

入 会 日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 入会金 600円

会 費 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月分～ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月分

紹 介 者 \_\_\_\_\_

入会申込書

あなたも会員に

国民救援会

感動いっぱい

開始決定



東電OL殺人事件で再審開始決定を喜ぶ  
ゴビンダさんの妻・ラダさん(中央)と2人の娘

# ビラ配り、選挙活動を自由に

—「表現の自由」こそ民主主義の基礎—

表現の自由は、民主主義の基礎であり、憲法で保障された大切な権利です。

ところが、ときの政府は、悪政に反対したり、要求実現を求める表現活動を不当に弾圧してきました。選挙の際に、戸別訪問で政治について話し合うことや、政策ビラを配ることが弾圧され、街頭での宣伝行動への妨害も起きています。また、自衛隊がイラクへ派兵される中で、戦争反対、憲法を守れとビラを配っていた市民らが逮捕・起訴される事件が相次いで起きました。

これに対し、国民救援会は「ビラ配りは自由」「選挙のときこそ言論活動を」などと訴え、たたかってきました。



自衛隊の国民監視差止訴訟で勝利(仙台地裁)

## 市民と労働者の権利守って

国民救援会は、自衛隊による国民監視の差止めを求める裁判、米兵犯罪の責任を追及する裁判、冤罪の責任を追及する裁判など、国や自治体、警察や自衛隊による人権侵害とたたかう人びとを支援しています。

また、不当解雇や雇止め、不当配転、差別、過労死や職業病など、企業などによる労働者への人権侵害とたたかっている人たちを支援しています。

## 憲法改悪、治安立法に反対

国民救援会は、憲法改悪や、人権を制限し治安を強化する悪法に反対します。

いま政府は、国民が知るべき国の情報を秘密にしたうえに、それを明らかにした者を罰する秘密保全法の制定を狙っています。戦前、国民に重要な情報を隠しつづけ、侵略戦争へと国民を駆り立てた歴史をくりかえしてはなりません。



## 85年の歴史とたたかい

国民救援会は、1928年に創立された、国内でもっとも長い歴史をもつ、人権を守る団体です。

戦前は、治安維持法などで弾圧された人を救うために、みずからも弾圧をうけるなかで、獄中への差入れや家族の激励など救援運動をすすめました。

戦後は、日本国憲法と世界人権宣言を羅針盤に、言論弾圧事件、冤罪事件、権力犯罪責任追及事件、労働事件など、人権侵害とたたかう多くの人たちとともにたたかってきました。

このたたかいは、憲法で保障された基本的人権と民主主義を守る力になっています。

## 「人権の守り手」が全国に

国民救援会の組織と運動は、全国にいる4万6千人の会員によって支えられています。全国の職場・地域に「人権の守り手」である救援会員がいることが、人権侵害を許さない力です。

47都道府県に地方本部があり、440を超える支部が全国の市区町村で活動しており、草の根のとりくみをすすめています。



名張毒どう酒事件で再審開始をめざして

国公法弾圧堀越事件で無罪確定



### 国公法弾圧堀越事件、最高裁で無罪

国家公務員の堀越明男さんが休日に職務と関係なく政党ビラを配布していたことが国家公務員法に違反するとされた事件で、最高裁第2小法廷は2012年12月、堀越さんを無罪としました。選挙・言論弾圧事件では、戦後初の最高裁での無罪判決です。公安警察の弾圧をはね返し、言論の自由を広げる大きな力です。